

## 利用規約

以下に規定する利用規約をお読みください。

CNS 有害サイトブロックサービス 利用規約（以下「本規約」といいます。）は、株式会社ケーブルネット鈴鹿（以下「当社」といいます。）が、CNSインターネット接続サービス契約約款（以下「契約約款」といいます。）に基づきサービスを提供している、インターネット接続サービス（以下「本接続サービス」といいます。）に付帯する、ホームページ閲覧のフィルタリングサービス（以下「本サービス」といいます。）に関する規約です。本規約の全ての条件に同意していただけない場合は、本サービスをご利用できません。

### 第1条（本サービスの内容）

---

- 1.本サービスは、本接続サービスに係わるホームページ閲覧のフィルタリングサービスです。なお、本接続サービスの契約種別によっては、本サービスをご利用いただけない場合があります。
- 2.本サービスは、デジタルアーツ株式会社のフィルタリングシステム「Active Rating System」により提供されます。

## 第2条（許諾内容）

---

- 1.本接続サービスを利用して閲覧するホームページのフィルタリングの目的に限り、本サービスを利用できるものとします。
- 2.本サービスの使用権の許諾は、本規約の規定を遵守する事を条件とし、当社が提供するソフトウェア製品（以下「本ソフトウェア製品」といいます。）に収録されているプログラムおよび収録情報、本ソフトウェア製品のマニュアル等の印刷物に記載されている情報（以下あわせて「本ソフトウェア」といいます。）を使用する権利を許諾します。

## 第3条（利用申込みの方法）

---

本サービスの利用の申込みをするときは、当社所定の手続きにより行うものとします。

## 第4条（利用解除の方法）

---

本サービスの利用を解除するときは、当社所定の手続きにより行うものとします。

## 第5条（権利の帰属）

---

本サービスに関する著作権、特許権、商標権、ノウハウ等、知的所有権およびその他一切の権利は、当社または当社に許諾した第三者に帰属します。

## 第6条（禁止事項）

---

1. 契約者は、本規約に許諾されている場合を除き、本ソフトウェア製品及び本ソフトウェアの全部または一部を複製することはできません。
2. 全体、部分的を問わず、本ソフトウェア製品及び本ソフトウェアの改変を行うことはできません。万一契約者の改変により、本ソフトウェア製品及び本ソフトウェアに何らかの欠陥が生じた場合には、当社は一切の保証を致しません。また、改変の結果、万一何らかの障害が生じたとしても、当社は一切の責任を負いません。
3. 契約者は、本ソフトウェアをトレース、デバッグ、逆アセンブル、リバースエンジニアリング、またはデコンパイルすることは出来ません。
4. 契約者は、本ソフトウェアの知的財産権表示や商標を削除することは出来ません。
5. 契約者は、当社の事前の書面による承諾なくして、本ソフトウェアに含まれる情報を第三者に開示することは出来ません。
6. 契約者は、本ソフトウェア製品及び本ソフトウェアを第三者に、リース、レンタル、譲渡、引用、再許諾、再販売その他の方法で使用させること、あるいは不特定多数を対象とした商業的目的の陳列開示等の行為をなすことは出来ません。

## 第7条（保証および責任の制限）

---

1. 当社は、契約者の本ソフトウェアの使用により、契約者または契約者以外の第三者にビジネス機会の喪失、信用の損失、業務の中断、コンピューターの誤動作または機能障害を含むいかなる種類の結果的、特別的、派生的または間接的な損害が生じても、契約責任、不法行為責任その他いかなる法的責任に関し、一切その責任を負いません。たとえ、当社が損害の発生の可能性について示唆されていた場合、あるいは予見し得た場合でも同様とします。
2. 本ソフトウェア製品及び本ソフトウェアに誤字、脱字、位置ずれ等による表記上または内容上の誤りがあっても、交換、修補などの対応は致しません。また、それにより契約者または契約者以外の第三者に損害が生じたとしても、当社は一切その責任を負いません。
3. 当社は、明示的黙示的を問わず、商品性、特定目的適合性についての黙示の保証及び第三者の権利に対する侵害が無いことの保証を含め、本ソフトウェアに関して一切の保証を行いません。契約者が意図した目的を達成する為に本ソフトウェアを選択したこと、本ソフトウェアのインストール、使用及び本ソフトウェアから得られた結果についての責任は、全て契約者にあるものとします。当社は、本ソフトウェアに含まれる機能が、契約者の特定の目的に適合することを、保証するものではありません。

## 第8条（利用の停止）

---

当社は、以下の場合、任意に本サービスを定期または不定期に何ら予告することなく停止することができます。当社は、本サービスの停止に関して、理由の如何を問わず一切の責任を負いません。

I 本サービスの提供に関して、保守を行うとき

II 火災、停電等の不可抗力および第三者による妨害等により、本サービスの提供が困難になったとき

III 天災またはこれに類する事由により、本サービスの提供ができなくなったとき

IV 上記以外の緊急事態により、当社が本サービスに係わるシステムを停止する必要があると判断するとき

## 第9条（その他）

---

- 1.本規約は、本サービスの利用に関し、契約者と当社との間になされたすべての合意に優先して適用されます。

2. 契約者は、当社が任意に何ら予告することなく本サービスの中止、ならびに本サービスの内容の変更をする事を了承し、これらに関して、当社に何ら意義を述べないもの  
とします。
3. 当社は、本規約を任意に何ら予告なく変更できるものとし、契約者は、変更後の本規約に従うもの  
とします。
4. 契約者および当社は、本規約に関して訴訟の必要が生じた場合、当社が定める裁判所  
を第一審の裁判所とする事に合意するものとします。